

日本社会分析学会ニューズレター

2021年2号 [2021年6月20日発行]

発行：日本社会分析学会事務局

〒753-8511 山口市吉田1677-1

山口大学人文学部 桑畑研究室内

編集責任者：桑畑 洋一郎(事務局長)

Tel:083-933-5242(研究室直通)

E-mail: sasa@jsasa.org

ホームページ: <http://jsasa.org/>

郵便振替口座:01740-0-49579

(名義)日本社会分析学会

◆第141回例会のお知らせ

※第141回例会プログラムをお届けします。

歓迎の言葉

江頭 大蔵(広島大学)

このたび広島大学で日本社会分析学会第141回例会を開催させていただくこととなりました。前回は2013年7月に今回と同じ東千田キャンパスでの125回例会の開催でしたので、8年ぶりに開催校をお引き受けすることとなります。本学会会員の皆様の地理的分布からすると広島大学は結構周辺部に位置していると思いますが、前回は研究例会にも懇親会にも予想以上に多数ご参加いただき盛況だったことが懐かしく思い出されます。今回は新型コロナウイルス感染の巨大な第4波の後、ワクチン接種が急速に進められる中、おそらく開催されそうな東京オリンピック開会式の翌日からの研究例会となります。状況の見通しが非常に困難ですが、研究例会はよくて対面とオンラインのハイブリッド、感染が悪化していればオンラインのみでの開催となりそうですし、懇親会の予定を立てることはできそうにありません。しかしながら、コロナ過に振り回されながら授業や会議を実施することで鍛えられたICTも使えますので、どのような状況になっても研究例会を滞りなく開催できるように万全の準備を整える所存です。

国立大学法人はどこも時代の波に翻弄されていることでしょう。前回開催校となって以降の広島大学の歩みをご紹介します。当時広島大学は11の学部と11の大学院研究科を擁していましたが、2018年4月には、高度IT人材やグローバル人材の育成という社会的要請のもと、12番目の学部として情報科学部が、そして総合科学部の中に国際共創学科(入学者の半数が日本人、半数が外国人学生で、授業を英語で実施)が発足しました。そのどちらも、法学部、経済学部、教育学部といった文系学部から学生定員の一部を振り分けて設置されました。また、11あった大学院研究科は4研究科に再編され、2019年には統合生命科学研究科と医系科学研究科が、2020年には人間社会科学研究科と先進理系科学研究科が設置されました。これは、人件費ポイントが漸減する中で、教育や研究に携わる人材を弾力的に活用することが求められたことによるものです。

本学会の会員、鈴木玉緒会員、浅利宙会員、そして江頭は、人間社会科学研究科に配属されています。同研究科は、以前の総合科学、文学、教育学、社会科学、国際協力の各研究科の全部もしくは一部を再編した、人文社会科学全般をカバーする巨大な組織となりました。

※例会初日(7月24日)の11時30分より理事会を予定しております。対面とオンラインを交えて実施予定ですので、理事の先生方には後日メールにてzoomのURLをお送りします。

★ 第141回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2021年7月24日(土)～25日(日)

会場：広島大学(東千田キャンパスA棟302講義室)
(広島市中区東千田町一丁目1番89号)

※両日も対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式での開催を予定しております。

※持ち時間は、一般報告については30分(報告20分質疑10分)、特別部会については20分(質疑込み)です。レジュメや資料は40部程度ご準備ください。会場では報告にてプロジェクターが使えます。Zoomに対応できるPC等を各自ご持参ください。

※報告者の方は、オンライン配信時に共有可能な資料についてもご準備ください(形式はwordでもPDFでもpptでも、一般的なものであれば構いません。事前に事務局と打ち合わせをさせてください)。

※なお、今後の状況次第では例会開催方法の変更等が生じる可能性もございます。事務局からの連絡にご注意ください。

7月24日(土)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信はzoomで行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。なお、オンライン参加の方は、質問等がある場合はチャット機能をお願いいたします(ただし全てのご質問に対応できるとは限らないことをご了承ください)。

※配信URLは<https://zoom.us/j/93737560030>です。QRコードは→



理事会 (11:30～12:45) A棟5階503(第7)演習室+オンライン

開会 12:50 A棟302講義室+オンライン(以下同様)

自由報告部会I (13:00～14:30)

- 1.「河川環境の存続における川漁従事者の役割—天草市新和町大宮地川の川漁を事例に」(s)
袁 田鑫(熊本大学大学院)
- 2.「中国農村高齢者の幸福感—華北1農村における高齢者面接調査の結果から」(s)
楊 楊(熊本大学大学院)
- 3.「新型コロナ対策、自治体の現場から～情報・医療・ワクチン～」(s)
塚本 直巳(三次市役所)

休憩(10分)

特別部会「社会の変容と暮らしの再生」執筆予定者構想報告1(14:40～16:50)

- 1.「生活構造と環境保全活動の変容—福岡県柳川市の事例から」 松本 貴文(国学院大学)
- 2.「個人化社会におけるまちづくり活動と地域への意味づけ」 高崙 浩平(九州大学大学院)
- 3.「「新農村」という都市建設への向き合い方—中国西南地域—「新農村」住民の生活再編」
杜 安然(熊本大学大学院)

休憩(10分)

- 4.「社会の変容と子育て／子育て環境の変化—マクロ要因の整理」 益田 仁(中村学園大学)
- 5.「ひとり親世帯が抱える困難とサポート」 吉武 理大(松山大学)
- 6.「ボランティア行為と生活構造分析」 吉武 由彩(熊本大学)

総会(16:50～18:00)

7月25日(日)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。なお、オンライン参加の方は、質問等がある場合はチャット機能をお願いいたします(ただし全てのご質問に対応できるとは限らないことをご了承ください)。

※配信 URL は <https://zoom.us/j/94750512463> です。QR コードは→



自由報告部会II (9:30~10:30)A棟302講義室+オンライン

1. 「沖縄の米軍基地偏在問題に関する一考察—エンローの軍事化理論をヒントに」 (s)
里村 和歌子 (九州大学大学院)
2. 「コミュニティモジュール複合と地域信頼」 (s)
三隅 一人 (九州大学)

休憩 (10分)

特別部会「社会の変容と暮らしの再生」執筆予定者構想報告2 (10:40~13:10)

1. 「災害多発地域における共同体の変容」 東 良太 (島根県中山間地域研究センター)
2. 「身体的困難を抱えた人々にとっての防災」 桑畑 洋一郎 (山口大学)
3. 「母親たちの頼みの綱になる障害児親の会」 山下 亜紀子 (九州大学)

休憩 (10分)

4. 「「Continuing Bonds」という視点と遺族支援活動の展開」 浅利 宙 (広島大学)
5. 「中間集団としての当事者組織—性的マイノリティの当事者組織の事例から」
井上 智史 (中村学園大学短期大学部)
6. 「就労困難な若者を支える新たな関係性の創出—地域若者サポートステーション事業の事例から」
金本 佑太 (九州大学大学院)
7. 「在日コリアン仏教寺院と共同性——在日韓国人信者の生活構造に注目して」
吉田 全宏 (大阪市立大学都市文化研究センター)

閉会 13:10

会場までの交通案内

○広島電鉄市内電車をご利用の場合 (運賃は市内均一 190円)

JR 広島駅南口より→紙屋町経由広島港行き (1号線) で約 25分→日赤病院前下車徒歩約 3分

JR 横川駅南口より→広電本社前行き (7号線) で約 25分→日赤病院前下車徒歩約 3分

JR 西広島駅より→紙屋町経由広島港行き (3号線) で約 30分→日赤病院前下車徒歩約 3分

○バスをご利用の場合 (バスは休日には運行本数が少なくなります)

JR 広島駅南口より→広島バス 21-1号 (宇品) 線・50号 (東西) 線で約 20分、190円→日赤病院前下車徒歩約 2分

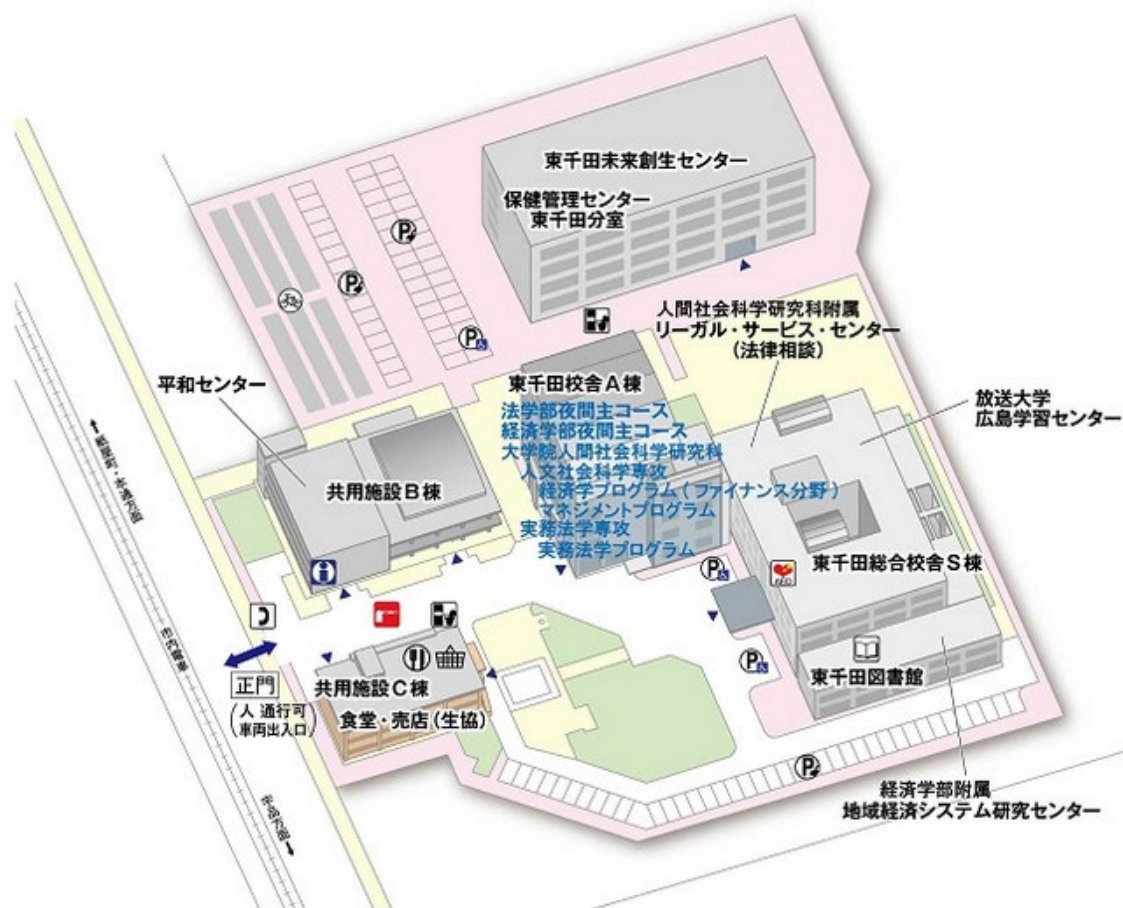
※東千田キャンパスは車の入構が規制されていますので、お車の利用はご遠慮ください。

学内地図

東千田地区マップ

【広島大学キャンパス全面禁煙のお知らせ】

2020年1月からキャンパス内全面禁煙となりました。詳細についてはこちらをご覧ください。



◆会員異動（届出順、敬称略）

●入会

楊 楊

所属：熊本大学大学院社会文化科学教育部博士課程

Mail：yyang9810@gmail.com

研究分野：地域社会学

●変更

福本 純子

所属：福岡県立大学人間社会学部

Mail：fukumoto@fukuoka-pu.ac.jp